

T事内容及び什上表

改修場所	とび 仕上え 改修部位	改修前	改修後
*X 19-7/11/1	W IS IN IT	### EF 1991N 搬去も10程度 下地 EM9M も30共	下地調整がパーセンフトパースト どこの床ソート七2、ロマーフル
		じル床y-kt2. 5報去	下地EM9/It 40程度 ピュルボン・トt.2. O EM9/A全さて仕上げも30
	床	コンツート立上り養去	二重床: ころばし床組み パーテクルボード 120+77) 合板 19 にんたい
		木製床組削去 下地七12耐水パニャの上ピニル床ソート七2、5輸去	上がりかまち: たも200×45 ウルウン樹脂ワニス/全り (工程B種来地ごしらえB種)
		スラフレス製各指轍去	
-		シャソー室壁、ライニンア部: CB壁(コンツリートアロップも100) 撤去 (100角944年10程度、下地EA98年30共)	壁EM7M塗り七20(全ごて) EP-G塗り(工程B種素地ごしらえB種)
		7於製建具搬去	シッワー仕切り壁: 軽量鉄骨壁下地65形@300 (天井まで) けい酸加炒が板七12張り突付け EP-G塗り (工程B種素地ごしらえB種)
脱衣室 ンヤン-室		木製屋搬去	200 日かり至 34:27新設部: 軽量鉄骨壁下地90形線300 (おびまで) けい酸油が24板も12張り突付け EP-G塗り (工程B種素地ごしらえB種)
		木製三方枠雑去	PS: 軽量鉄骨壁下地65形@300 (天井まで) けい酸加が1版七12巻9突付け EP-G塗り (工程B種素地ごしらえB種)
		じい中木H=100(接着剤アスパスト含有)撤去	ラニア新設: 軽量鉄骨壁下地65形2300 (H=1100) けい酸加かれなも2条の突付は EP-G塗り(工程B種素地ごしらえB種) 甲板/ラミンボストフームt1
	壁	C-PPRI TOO IX MEDIA APERIA BAA	3/127/新設 注画器: 軽量技骨壁下地65形包300 57/耐水合板 (1類) t12(2重張り)の上が3/1/化板板板りt3, 0 m3-間能が4/1-共
	_		甲板がたばれたよ19 ※詳細図参照
			新規木製三方枠: EP-G塗り(工程A種乗地ごしらえA種) スフルース110×25(一部スフルース85×25)
			rinhth=100
		フレキンプルボードቲ5(ァスパスト含有) 撤去 軽量鉄骨天井下地共	軽量鉄骨天井下地19形像225 化粧せっこうおよいもり、5準不燃突付け 塩ビ製廻縁
	天井	硬質塩に浴室天井七12撤去 軽量鉄骨天井下地共	軽量鉄骨天井下地間口部補強 450×450 3か所 300×300 2か所 300×1200 9か所 7€製天井点検口 450角 3か所
		収開権にお主人がでした駅本 発達取得人が17822 木製脱衣棚徹去 W2140×D430×H980 2段	転車が月の光十元間回参照と 430ペイ300 3が 300ペ300 Lが 300ペ1E00 2が 3を放けた 430月 3が 3 3が 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3
		79-7-7瀬志: W650×H2050、W1120×H2050	1.がパー新設 ※詳細図参照
	その他	757 / MM A: WOSD ATECOSOC WITE DATE DATE DATE DATE DATE DATE DATE DA	1-17/77 利収 本計画図室照 17/9/47 200×200(平面付け) 79/9白板七5, 0 1か所
	C WIE	377/2製作水溝散去: L=4500、5160	AW-1 手動排煙装置交換
		377以安併小清伽玄: L-43UU、316U 譲t6. 8撤去: W455×H608 2か所	所W = 1 手動排程表直叉表
		現ても、8 樹去: W 4 3 3 × FI b U 8 とかが 室名板鎖去	
	床	至名敬頼太 1か所 に10ky->t2,5轍去	下地調整ボリマ-セガッパースト ビニ(床ケート七2, 〇マ-アル
	床		
		塗装撤去t20程度(一部100角9/4撤去t10程度(下地EM9/4t20共))	RC製体面: 壁がが塗りた20(全さて) EP-G塗り(工程B種来地ごしらえB種)
		未製壁見切り数去W25	既存壁は90堂り EP-G堂り(工程B種下地調整RB種)
		『こん中木H=100(接着剤73ペスト含有)撤去	CB樹太部・軽量技骨壁下地65形包300 (天井まで) けい酸油が1級セ12張り突付け EP-G塗り (工程B種来地ごしらえB種)
	壁		既存木製豪婦: EP-G塗り(細幅) (工程B種下地調整RB種) 既存木製三方枠: EP-G塗り(細幅) (工程B種下地調整RB種)
			既存木製プラインド・インル・見えがかりEP-G塗り(細幅)(工程B種下地調整RB種)
			び-M建具EP-G塗り(片面)(工程B種錦止工程C種現場1回塗り 水系さび止め 下地調整RB種)
事務室			rianah=100
食堂			食堂: 周口部74%7443、0取付け 150×150 y-1)77共 2か所 74%製壁見切縁
		- 吸音化粧せっこうポード t 9,5(77A) 教去 軽量鉄骨天井下地共	軽量鉄骨天井下地19形@225 化粧せっこうお-ド七9、5準不燃空付け 塩ビ製廻縁
	天井		軽量鉄骨天井下地開口部補強 450×450 15か所 300×300 10か所 300×1200 29か所 900×900 6か所
			78製天井点検口 450角 15か所
		アラインド撤去	カーテフルール(ソンアル)新設
		木製造作棚散去W7250×D500×H750	+好)新設 ※詳細図参照
	その他	流し台撤去(食堂: W1800×D550×H800) #7.12次日葡萄去: W600×D543×H640	
		水切棚散去: W1050×D230×H300 吊戸棚散去: W1800×D370×H500(下面フレキシフルポード(ァスバスト含有))	
		鏡t6, 8 撤去: W455×H608 1か所	
玄関	天井	発色7Ak3Af)ド Mt1. Q撤去 軽量鉄骨天井下地共	7所製 スパフト ルれも1. 0幅100 電解着色 75%・押出形材 軽量鉄骨天井下地共 7所製 廻縁
241/0	その他		STD-1 扉高さ位置調整 雑受け交換2か所 吊具・ボルト交換 手動排煙装置交換
トレーニング室	床	床元-リンケアロックt 15数去 下地EM9Mt 30共	下地EM9At4O程度全丁5押え ビニA床ツ-トt2、Oマ-アA
		ピニル中木H=100(接着剤アスト゚スト含有)撤去	既存壁EMAN達り EP-G達り(工程B種下地調整RB種)
	壁		既存木製搬練: EP-G塗り(細幅)(工程B種下地調整RB種) 既存木製三方枠: EP-G塗り(細幅)(工程B種下地調整RB種)
	_		既存木製プラインドポッカ: 見えがかりEP-G塗り(細幅)(工程B種下地調整RB種)
			r:n中未H=100
		吸音化粧せっこうボードt9、5(7スパスト含有) 撤去 軽量鉄骨天井下地共	軽量鉄骨天井下地19形@225 化粧せっこうおードも9、5準不燃突付け 塩ビ製廻縁
	天井		軽量鉄骨天井下地開口部補強 450×450 5か所 300×300 4か所 300×1200 8か所 900×900 1か所
			7於製天井点接口 450角 5か所
		車庫B RC壁撤去: EMが仕上(フスバスト含有) 壁取り合い部から入れ	SD-1 Wastly
	壁	仮眠室 RC壁撤去: EM7M塗りの上EP塗り 壁取り合い部か5-入れ	建具周囲防水EM9M充塡 変成シリコーフ系シーリンサ15×10
車庫B 仮眠室	五		仮眠室: SD-1設置後既存もM7M塗りの上EP塗り(工程B種下地調整RB種)
			で:A中本H=100
	その他	7%\製防火衣□vil- 撤去: W2300×D380×H2070 4連	
		RC撤去: 鉄筋はつり出し 壁取り合い部から入れ	RC開口部 EM9A充塡 鉄筋重ね7-7溶接SD295D13 7M72塗膜防水X-2 環境対応型 7h素仕上
M小屋	_	CB撤去: コンワリートフロッフセ100 アワリル弾性吹付ライル仕上げ(下地調整材アスペスト含有)	CB周□部: CB新設 防水形複層塗材E ゆず肌状ローラー塗り 下塗共
		中縮目地撤去	クリン・清掃
		既存設備基礎撤去: (W2140×D300×H580~630 2か所、W550×D150×H180)	ひび割れ部(2, Omm以上): Uzwhの上、ギリクルフステン・リファ 充塡 10, Om
		357取り合い部か9-入れ	
		横型ドルク 100 撤去	大統領
		INE: IT LOOMA	設備基礎新設: W2000×D400×H800 1)797-H打設(呼び強度21N/mm2 S18) 面取り15程度
PH	_		
PH	_		
PH	_		成開産を制成: WCUUU X D + OU X P

工事名	消防総合訓練センター屋内訓練棟内装改修その他工事			設計者資格 氏 名	級建築士登録第	号		課 長	主査等	担当者	横須賀市
図面名称	仕上表	図番	2/15	縮尺	NON (A2)	作図	令和 7 年 4月 日				都市部建築計画課

























